

## ② 計算例

計算例	操作	表示
3+6-0.5=8.5	3 <b>+</b> 6 <b>-</b> 0.5 <b>=</b>	8.5
8-9-3+2=-2	8 <b>-</b> 9 <b>-</b> 3 <b>+</b> 2 <b>=</b>	-2
1.4×7=9.8	1.4 <b>×</b> 7 <b>=</b>	9.8
258÷32=8.0625	258 <b>÷</b> 32 <b>=</b>	8.0625

## 10 オーバフロ

次の場合にオ-バフロ表示「E」が表われ置数、演算を停止させます。**[C/CE]** キーを押して解除してください。

- 演算結果の整数部が12桁を超えた場合。

例：123456 **×** 789123 **×** 100 **=** 

- 除数が0の除算を行った場合。


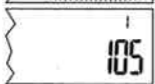
例：1 **÷** 0 **=** 

## 11 通貨換算機能

- 電卓モード上で **[C1]** または **[C2]** キーを押すと、通貨レート計算モードに切り替わります。同時に画面の右上に数字の1または2が表示され、通貨レートが (C1) あるいは (C2) のいずれにあるかを表示します。
- [C1]** または **[C2]** ボタンを押した後 **[SET]** キーを押して設定モードに **[A]** **[V]** キーで参考用のユーロの11カ国通貨の交換レートを設定します。また **[SET]** キーを使い、ご自分で交換レートを設定することもできます。

- レート設定のしかた

例：(C1) の設定レートは アメリカドル1ドルに対して、日本円105円と設定する場合

操作	表示
<b>[CAL]</b> <b>[C1]</b> <b>[SET]</b> キーを押します	
<b>[105]</b> <b>[SET]</b> 日本円105円を設定	

- 換算のしかた

例：アメリカドル100ドルを日本円に換算

操作	表示
<b>[CAL]</b> <b>[100]</b> <b>[C1]</b>	

\* 第2種類のレート設定と換算のしかた同上、**[C2]** 記号で設定及び換算をしてください。

\* 小数点2位以降自動的に4捨5入

## 12 温度計機能

- C/F** ボタンを押せば攝氏(°C)或は華氏(°F)温度に切替えることができます。
- 一分ごとに一度自動的に室温を検索し、攝氏-9°C～50°C、華氏15°F～122°Fまで表示することができます。

## 13 仕様

型 式：シチズンDE-1033

表 示：液晶表示12桁

演算桁数：置数、被演算、演算数ともに12桁結果、上位桁優先12桁。

小数点方式：浮動小数点

負 数：マイナス表示付真数表示

表示機能：オーバフロー表示、マイナス表示

演算表示：C MOS-LSI

電 源：内蔵電池 LR44

使用温度：0°C - 40°C

外觀寸法：170\*115\*31mm

重 量：240 g

制 度：平均月差±30秒以内 (24°C)

電池寿命：1年間

- 改良の為、予告なく仕様の変更を行うことがありますので、あらかじめご了承ください。

持込修理

## 保証書

シチズン電子式卓上計算機	
保証期間	お買い上げ日より3年
お買い上げ年月日	年 月 日
お名 前 ご 住 所	TEL ( )
販 売 店 名 住 所	Ⓔ

- この保証書は、日本国内に限ります。

### ○保証内容

- 使用説明書に従った正常な使用状態で、故障した場合保証期間中は修理または製品交換を無料で行います。
- 保証期間内でも次のような場合は有料となります。  
イ. 取り扱い上の不注意による故障、損傷。  
ロ. 天災・火災・異常電圧など外部要因による故障、損傷。  
ハ. 誤った使用、落下・改造などによる故障・破損。  
ニ. 保証書の提示がない場合。
- 万一故障が発生しましたときには、必ず保証書を添えてお買上げ店、または弊社へご持参またはご郵送ください。なお、その場合の交通費、郵送料その他諸掛りはお客様のご負担となります。
- 保証対象となる部分は電卓本体となります。
- この保証書は本書に明示した保証条件のもとで、無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証書の再発行はできませんので、保管にご留意ください。

### ●交換サービスについて

保証期間中、お客様に迅速にサービスをお届けするため、修理の他、必要に応じて同一機種または同等程度の仕様機種と交換させていただきますことでもあります。

ご増答、ご転居等で本保証書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼になれない場合には弊社にご商談ください。

### ●保証期間経過後のサービスについて

有料になりますが、保証期間内と同様のサービスが受けられます。

### ●修理メモ



### はじめに

この度は本製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みいただき、それぞれの機能、使用方法をご理解の上正しくお取り扱いいただくようお願い致します。なお本書はお読みになった後も、大切に保管していただき適宜ご利用いただきますようお願い致します。

## シチズン・システムズ株式会社

〒188-8511 東京都西東京市田無町 6-1-12

TEL.(0424)68-4607

CITIZENは、シチズン時計株式会社の登録商標です。

商品に関するご相談・お問い合わせは、消費者センターでお受けいたします。  
受付時間：10～12時/13～16時 月～金(祝祭日、年末年始を除く)

フリーコール **0120-88-6295**



## ! ご使用上の注意

- 本製品はLSIなどの精密な電子部品でできておりますので、極端な温度条件下でのご使用はさけてください。直射日光のあたるところ、暖房器具の近く等、高温になる場所、温度が急激に変わるところなどに置かないでください。
- 湿気やほこりの多い場所での使用、保管は避けてください。直接水がかかるような使用を避けるとともにほこりなどにもご注意ください。
- お手入れにはシンナーやベンジン等の揮発油や、ぬれぞうきんなど使用しないで乾いた柔らかい布をご使用ください。
- 落としたり、強いショックをあたえないでください。液晶表示パネルはガラスでできておりますので強くおさえないでください。割れる恐れがあります。
- 「ヒネリ」や「曲げ」を加えたり、それらが加わる恐れのある事は避けてください。
- 本製品を分解しますと機能が低下しますので絶対に分解しないでください。
- 鋭利なものでキー操作をしないでください。
- 火中に投入しないでください。不要になった電池や本機を火に投げ入れますと非常に危険です。

## ! お願い

- 重要な計算をする時は検算を励行される事をお勧めいたします。

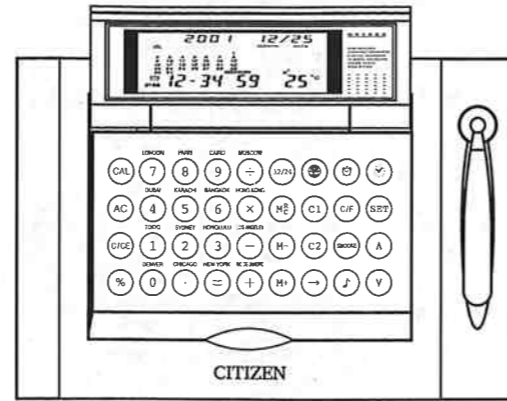
## ! 電池について

電池は使い方を誤ると、液もれや破裂の恐れがあります。次のことは必ずお守りください。

- +**と**-**の向きを正しく入れてください。
- 電池は充電できません。
- 電池に万一滴もれが起ったときは、電池入れに付いた液をよくふき取ってから、新しい電池を入れてください。
- 電池をセットする方法は電池ブタを矢印方にスライドさせ開いてください。

万一、本製品使用により生じた損害逸失または第三者からのいかなる請求についても当社はその責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

## 1 各キー及び表示



## 2 ご使用方法

1. 初めてこの商品をお使いいただく前に、まず絶縁テープを取り外し、クリップなどの細長い物でリセットの穴を一回押してご使用ください。

※ 通常使用時に表示異常が発生した場合、上記操作を行ってください。

## 3 各キーの説明

	カレンダー/時計/日付表示
<b>CAL</b>	電卓モード
	アラームキー
	シフトキー
	ビーブキー
<b>SNOOZE</b>	スヌーズキー
<b>SET</b>	セットキー
<b>SUMMER</b>	夏時間表示
<b>12/24</b>	12/24時間表示及の設定
<b>C/CE</b>	クリアーキー
<b>C1 C2</b>	通貨換算機能；2種類有り
<b>AC</b>	オククリアーキー
<b>+ - X ÷</b>	演算命令キー；算式通りに押ししてください。
<b>0 1 2 3 4 5 6 7 8 9</b>	置数キー；置数に用います。
<b>.</b>	小数点キー；置数する数値の小数点の位置で押しします。
<b>M+</b>	メモリープラスキー
<b>M-</b>	メモリーマイナスキー
<b>M<sub>Σ</sub></b>	メモリーリコール及びクリアーキー
<b>%</b>	パーセント

## 4 時刻と日付の設定しかた

例えば：日本時間2001年12月25日、PM10時15分を設定することになります。

日本でお使いになる場合、現地時計は東京で設定します。

TOKYO SET



SET A SET

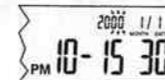
(秒数を00に設定)



A PM10まで押します SET



A 15まで押します SET



A 01まで押します SET



A 12まで押します SET



A 25まで押します SET



- \* **12/24** ボタンを押すと必要に応じて12時間制または24時間制に時刻を切り換えられます。
- \* **V A** キーは前後の調整用キーとして使えます。12時間表示の場合、PM & **SUMMER** の記号に注意してください。
- \* 全てのMODE キー操作中に30秒間連続的に操作しない場合は自動的に最初の時間設定に戻ります。
- \* カレンダー自動表示。

## 5 アラーム機能

アラーム時刻の設定のしかた  
例えば：AM6時30分に設定します。

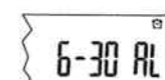
操作

SET

A 6まで押します SET

A 30まで押します SET

表示



スヌーズ機能について

- \* アラーム音が鳴っている時に **SNOOZE** ボタンを押すと、画面上に“Z”サインが表示されアラームが一時停止となります。アラーム音は（5）分後にまた鳴ります。
- \* アラーム音が鳴っている時にいずれかのボタンを押すとアラームが止ります。
- \* 設定されたアラームを消すには画面上の 表示が消えるまでキーを押します、消えなければ毎日同時間に自動的にアラームされます。 ボタン押すと調整できます。

- \* アラームを止めなかった場合、一分後にアラームは自動的に停止します。

## 6 ワールドタイム（世界時計）の設定のしかた

ワールドタイム時間16都市のリアルタイムが表示されます。

CITY NAME	GMT	CITY NAME	GMT
LONDON	+0	TOKYO	+9
PARIS	+1	SYDNEY	+10
CAIRO	+2	HONOLULU	-10
MOSCOW	+3	LOS ANGELES	-8
DUBAI	+4	DENVER	-7
KARACHI	+5	CHICAGO	-6
BANGKOK	+7	NEW YORK	-5
HONG KONG	+8	RIO DE JANEIRO	-3

- \* 都市によって現地時間の設定ができます。  
例えば：PARIS を選択、現地時間を設定します。  
**PARIS** キーを押した後に **SET** キーを押します、現地時間の設定はPARISになります。

## 7 夏時間の設定のしかた

- \* 都市名 & を二回押すと、画面上に **SUMMER** 記号が表示され、その都市のサマータイムを自動的に一時間加えられます、もう一度押すと通常の時間設定に戻ります。

## 8 ビーブ音の設定のしかた

- \* ボタンを押してビーブ音入/切の切り換えをします。

## 9 計算のしかた

- ① \* **CAL** キーを押して計算機能に切り換えてください。
- \* キー操作は算式通りに押ししてください。
- \* 念のため、計算を始める前 **C/CE** キーを押してください。
- \* 命令キー **+ - X ÷** を押し間違えた時は正しいキー押し直してください。
- \* 例：12 X 34 = 408  
操作 12 **÷** X 34 **=** 表示 408.  
誤操作 **←** 正しいキーを押し直し  
命令キー **+ - X ÷** を押した数字の訂正できます